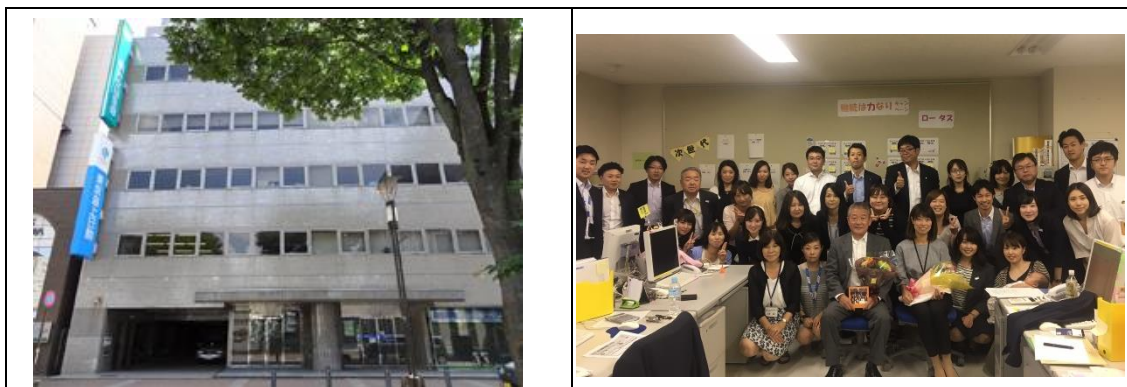


2018年（公社）福島青年会議所 「櫻」

氏名：総務広報委員会 山本 英佑

タイトル「To Be a Good Company」

1、企業名「東京海上日動火災保険(株) 福島支店」



2、業種「損害保険」

3、企業理念や目標

「To Be a Good Company」

東京海上日動は、創業130年を超える損害保険会社です。

国や企業、そして人々が「挑戦」できる仕組みを提供し、社会・経済の発展を目指しています。

その為にも、働いている一人ひとりが活力を持つ組織を創り、社会からの信頼を高め、その先にある成果を追求する。その「使命感」「想い」を「Good Company」という言葉に込めています。

4、会社の話

・東京海上日動は東京の丸の内（東京駅と皇居のど真ん中）に本社を構えていますが、47都道府県すべてに支店を置き、県内の主要処に支社を置いています。私の所属する福島支店も、福島・郡山・いわき・会津・白河・原町に支社を構え、県内150名を超える社員が福島県のリスクに立ち向かっています。

・日本全国に支店を持ちながらも、福島支店は当社内における「地方創生のモデル」となっています。2016年5月に福島県と東邦銀行と締結した「地方創生に関する三者連携協定」は全国初・唯一の「金融機関－自治体の三者間協定」であり、その協定を元に様々な事業を実施しております。

・震災以降毎年実施している「ふくしまマルシェ@丸の内」。東京の学生を福島に呼び込む「しごと体感ツアー」。県内の中小企業の防災リスクに対応する「BCP 策定支援」。農業分野の資格取得を加速化させる「GAP セミナー」。インバウンド観光客を増やす為の「会津大学 SNS フォトコンテスト」。などを実施し、福島県の地方創生の一躍となれるよう努めてきました。

・すべては「福島県の地方創生=人口の流入」の為であり、これらの事業に「損害保険」はほとんど関連しません。しかし、我々は「Good Company」として、地域に根差し、地域の人々から選ばれる企業になりたいと思っています。

・福島の企業・人・地方創生、すべての「挑戦」を応援いたします。福島の皆様、どうぞ宜しくお願いいたします。

5、JCに入って良かった事（社業に活かした話）

2018年1月から入会させて頂き、良かった事しかありません。

・「修練」⇒社内では後輩が多く、「自分が指導・教育・引っ張る」事が多かったのですが、JCに入会して改めて「節操」「合意形成」「文章」「言葉遣い」等を学ばせてもらっています。

・「友情」⇒本来であれば交わる事のなかったであろう方々と繋がる事が出来ました。今までは同じコミュニティの中で、同じ価値観を持つ人々にしか接しておらず、自分の「殻」を作ってしまったいましたが、JCに加入し、その殻が破れた気がします。

・「奉仕」⇒社業以外で「福島の地方創生」に携わる事が出来て、本当に幸せです。ここで培った経験や知識が、社業として行っている「地方創生」にも活かせるのではないかと思います。